



# 瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/

学校だより 11月号  
令和元年10月29日  
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校  
校長 横張 由香子  
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索 

## すてきな笑顔と「お疲れさま」

校長 横張 由香子

後期に入って、学校では体験活動や校外学習とともに、3年生以上の各クラスでの「チャレンジ（総合的な学習の時間）」が進んできています。児童の興味関心や経験をもとに、地域のネットワークなどを活用しながら、クラスでテーマを決めて取り組む学習です。今年の特徴にハート池の水質改善があります。児童遊園地でボランティアをされている方から支援を受け、落ち葉などがヘドロにならないようにしてくれる微生物を増やすための植物を植え、水辺の環境を豊かにしています。外来種がはいると、その環境はくずれてしまうそうです。また、緑風荘での交流や仲よし幼稚園との交流、防災に目を向けているクラスなど様々です。どれも教科書のない学習です。体験する中で、生きる力を学んでいってほしいと願っています。

10月23日木曜日、三ツ沢公園陸上競技場で行われた横浜市小学校体育大会に本校の6年生が参加しました。全市を4日間に分けて実施し、この日は約7400名の児童が集まりました。本校の朝練では、リレー選手や100メートル走の選手がスタートやバトンパスなどを中心に汗を流していました。

私には今回、式典で仕事分担があり、横浜市歌の指揮をすることになっていました。職員には伝えてありましたが、特に児童には話していませんでした。式典が終了し応援席に向かうと、6年生が笑顔で迎えてくれて口々に「お疲れさまでした」と声をかけてくれました。すてきな笑顔と「お疲れさまでした」という言葉に、温かな思いが伝わってきてほめてもらったように思えてうれしくなりました。仕事柄、子どもたちに声をかけることは多いのですが、声をかけてもらう側になることはあまりありません。ましてや人生でもほめてもらう気分を味わうことはまれです。6年生の笑顔と「お疲れさまでした」の言葉で、緊張するちょっと気の重い仕事でしかなかったことが、ほめてもらえたすてきな体験に変わりました。6年生の皆さんの笑顔に感謝です。

そのあとの子どもたちの応援にはいつもにも増して力が入りました。伸び伸びと楽しんで一生懸命に踊るダンス、息を合わせ気持ちを合わせて跳んでいる長縄、7秒間タイムトライアルなど、どんな場面でも笑顔とエネルギーにあふれていました。出場種目だけでなく、応援や往復の電車の中でのマナーなど、自覚をもって行動している姿に6年生の自信を感じました。うまくできているポイントをとらえて、職員も子どもたちに元気の出る言葉をかけていました。ほめられた言葉を素直に受け入れている姿は、見ている者も笑顔にしてくれました。大人にとってもほめてもらうことはすてきなことでした。

身近な人や大切な人に、ねぎらいの言葉や感謝の言葉をとびきりの笑顔とともにお届けしたり、届けられたら遠慮なく受け取ったりするというのは皆様にとっては日常のことでしょうか。これからの寒い季節を、少しばかり温めてくれるかもしれません。

台風の過ぎた翌日、校門の近くに落ち葉が何袋もビニル袋にきっちり収まって置いてありました。花壇周りの雑草もすっかりきれいになっているのに気づきました。開放団体の方々や野菜作り名人などのボランティアの方が片づけてくださっていたのです。皆様のご支援に感謝いたします。ありがとうございます。